

# 進路だより

北九州市立特別支援学校  
北九州中央高等学園 進路支援部  
令和6年1月25日(木)  
第29号

## ◆校外学習◆

2年生は、校外学習として『北九州障害者しごとサポートセンター』『北九州市障害者基幹相談支援センター』『宿泊型自立訓練施設 飛翔館』の3か所へ行ってきました。

この校外学習の目的は、「校外学習を通して、就労する上で必要なことや気をつけなければならないこと、自立して生活するために必要なことを知り、今後の学習に活かすことができる。」です。見学先の職員の方から説明を受けた後、実際に施設内を見学させていただきました。



北九州障害者しごとサポートセンター  
障害のある方の「働く・暮らし」を応援します！

『北九州障害者しごとサポートセンター』は、ウエルとばたの2階にあり、障害のある方の「働く・暮らし」を応援してくれます。支援していただける内容は、下記の通りです。

- ・就職に向けた準備支援（就職に必要な事柄を身につけるための訓練や職場体験実習）
- ・求職活動支援（職安での求職登録、履歴書の書き方など）
- ・職場定着支援（就職した後も安定して働けるように支援します）
- ・就業に伴う生活上の相談・助言（金銭管理、健康管理など）
- ・関係機関との連絡調整

『北九州市障害者基幹相談支援センター』は、ウエルとばたの6階にあり、様々な福祉的情報をはじめとして障害福祉サービスの利用方法や手続きが分からない方への援助、障害者手帳申請に際しての情報提供や必要な援助、関係機関との調整、ご家族に障害の有無に悩みがある場合や対応に苦慮するような場合など電話相談、外来相談、訪問相談を実施しています。この施設は、卒業後の相談機関として重要なので、何か問題が起こった際には、積極的な相談をして下さい。



『宿泊型自立訓練施設 飛翔館』は、戸畑区沖台にあり、卒業後の自立へ向け、支援を受けながら生活能力向上を図ることができる宿泊型の障害福祉サービス事業所です。

主な支援内容として施設内では、集団生活を通じて規則正しい生活リズムの習得（健康管理）をはじめ、適切な人間関係づくり、掃除、洗濯、金銭管理など自分でできることを増やしたり、生活な

どに関する相談、助言などの必要な支援を行ったりしています。

見学中生徒たちは、真剣に職員の方の話聞きながら、大事などころはメモを取り学習していました。

事後学習では、各学級で見学させていただいた施設情報や見学しての気づきなどを盛り込んでまとめていきました。見学したことが、日常生活や学校生活に活かすことができると『生きる力』が今以上につくと思います。生徒の皆さん頑張ってください。

